

令和7年度木曽三川連合総合水防演習が開催され、中部技術事務所から災害対策用機械が演習に参加しました。演習では、中部技術事務所が保有する簡易遠隔操縦装置（ロボQ S※）を取り付けたバックホウが堤防決壊時の応急復旧（ブロック投入）を遠隔操縦にて行いました。

また、中部技術事務所が保有する災害対策車両を展示し、演習に参加の関係機関、及び地域の方々へ国土交通省の災害支援について紹介し、多くの方々に興味をもって見学していただきました。

- 日 時 令和7年5月25日（日）9:00～12:00
- 場 所 岐阜市雄総地先（長良川右岸鵜飼い大橋下流河川敷）
- 内 容 簡易遠隔操縦装置（ロボQS）による演習、及び対策本部車・待機支援車の展示

【災害対策車両の展示状況】

【ロボQ Sによる演習状況】



遠隔操縦BH



（写真上）ロボQS取付けバックホウ
（写真左）ロボQS取付け状況
（写真下）遠隔操縦状況



待機支援車

対策本部車

※ロボQSとは

災害復旧現場での二次災害防止のため、市販のバックホウに簡易遠隔操縦装置（ロボQS）を取付け、安全な場所からの遠隔操縦を可能とする装置です。



（写真上）待機支援車
（写真下）対策本部車